

森ビル株式会社 生物多様性保全に向けた取り組み



Copyright© MORI BUILDING CO., Ltd. All Rights Reserved

© DBOX for Mori Building Co., Ltd - Azabudai Hills

1

森ビルの都市づくり Vertical Garden City

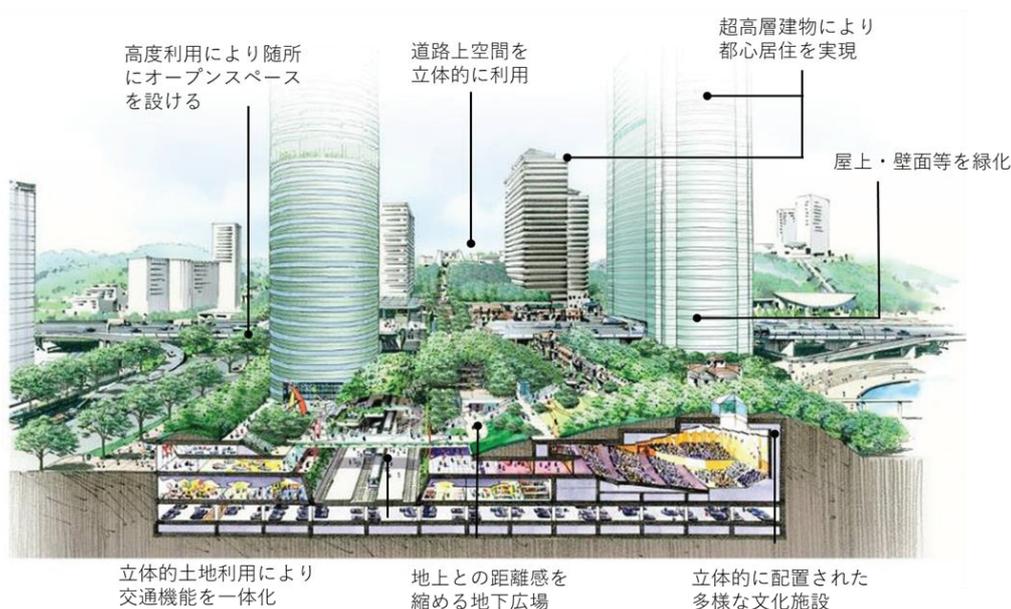
森ビル株式会社

本社所在地	東京都港区六本木六丁目10番1号 六本木ヒルズ森タワー
設立年月日	1959年6月2日
事業内容	総合ディベロッパー 1. 都市再開発事業 2. 不動産賃貸・管理事業、オフィスビル・住宅・商業施設・ホテル・ゴルフなどの営業、運営管理 3. 文化・芸術・タウンマネジメント事業、美術館・ギャラリー・展望台・アカデミー・カンファレンス施設・会員制クラブなどの企画、運営
賃貸ビル数	93棟
賃貸面積	約128万㎡
入居会社数	3,168社

森ビルの都市づくり Vertical Garden City

森ビルの都市づくり Vertical Garden City - 立体緑園都市

地球環境への負荷を抑えながら自然と人間の共生 & 調和を目指す新しい都市モデル

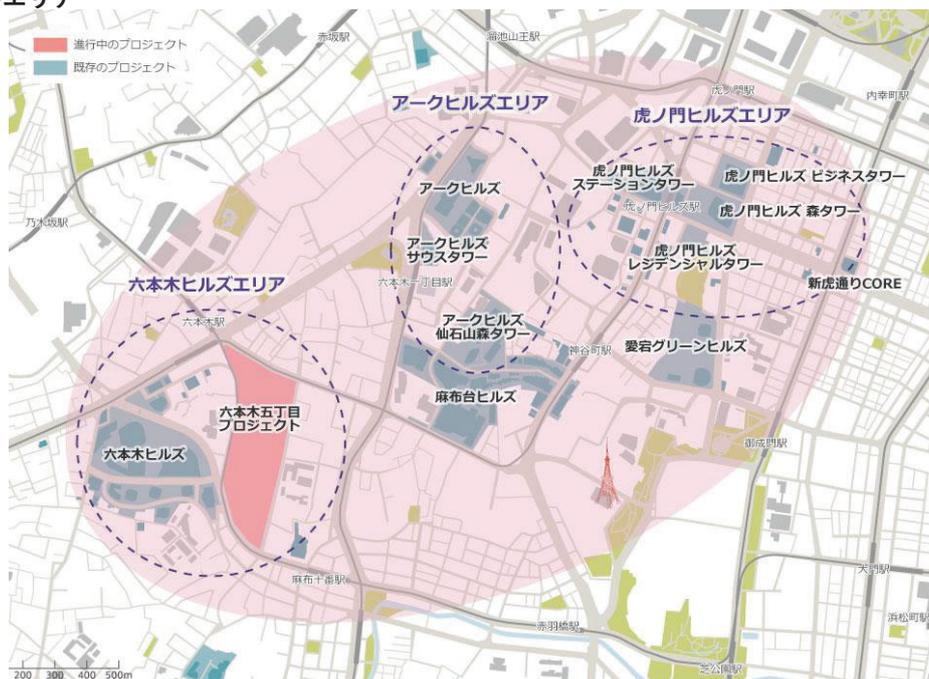


Copyright© MORI BUILDING CO., Ltd. All Rights Reserved

MORI BUILDING

森ビルの都市づくり Vertical Garden City

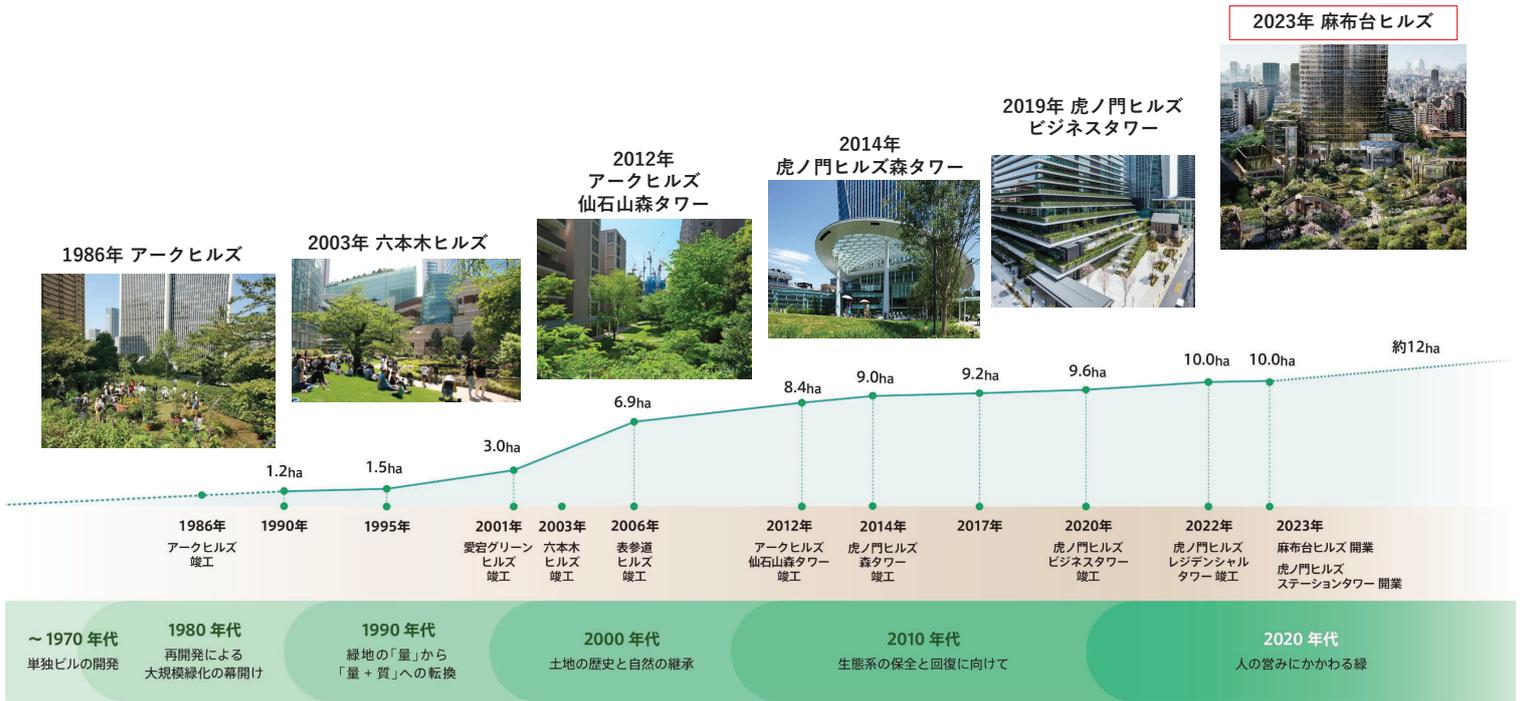
森ビルの戦略エリア



Copyright© MORI BUILDING CO., Ltd. All Rights Reserved

MORI BUILDING

開発により生み出される緑

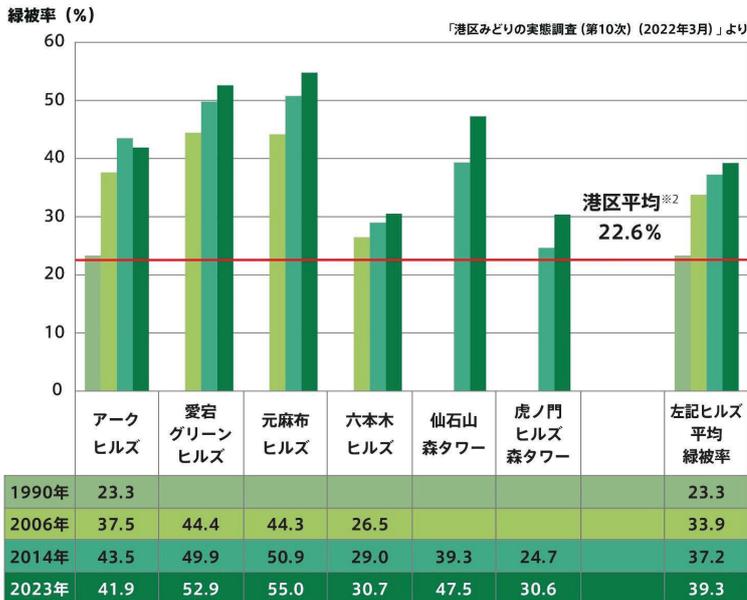


Copyright© MORI BUILDING CO., Ltd. All Rights Reserved

MORI BUILDING

5

主要ヒルズの緑被率の上昇とアークヒルズの緑被率の変化



緑被率調査 (アークヒルズ)



1990年
23.2% (1.2ha)

2023年
41.9% (2.1ha)

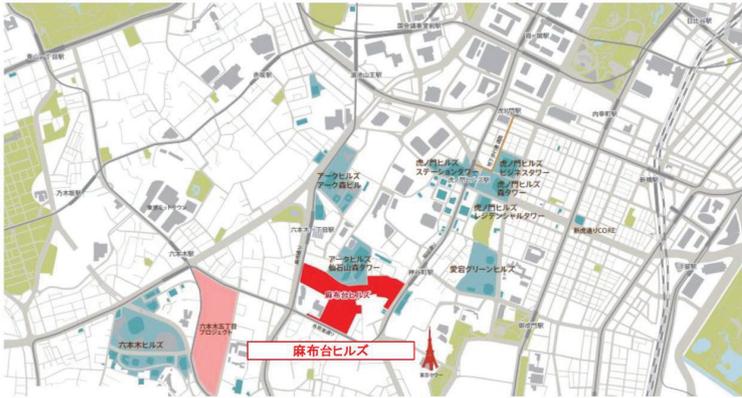
Copyright© MORI BUILDING CO., Ltd. All Rights Reserved

MORI BUILDING

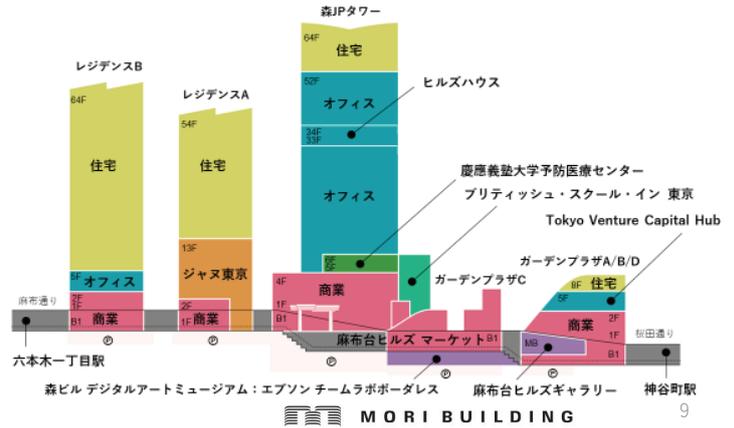
6

麻布台ヒルズの概要

- ・事業名称 : 虎ノ門・麻布台地区第一種市街地再開発事業
 - ・事業者 : 虎ノ門・麻布台地区市街地再開発組合
 - ・事業手法 : 市街地再開発事業
 - ・位置 : 港区虎ノ門五丁目、麻布台一丁目および六本木三丁目の各地内
- | | |
|--|-------------------------|
| ・区域面積 : 約8.1ha(施行地区面積) | ・駐車場 : 1,874台 |
| ・敷地面積 : 約63,900㎡(約19,330坪) | ・事業費 : 約6,400億円 |
| ・延床面積 : 約861,700㎡(約260,660坪) | ・組合員数 : 273名(2023年5月時点) |
| ・主要用途 : 事務所、住宅、店舗、ホテル、文化施設、
国際ナショナルスクール、診療所 等 | ・着工 : 2019年8月5日 |
| | ・開業 : 2023年11月24日(予定) |



Copyright© MORI BUILDING CO., Ltd. All Rights Reserved



街のコンセプト



MODERN URBAN VILLAGE

緑に包まれ、人と人をつなぐ「広場」のような街。

A city filled with lush greenery, bringing people closer together

GREEN

圧倒的な緑に囲まれ自然と調和した環境

An urban space where people achieve harmony with nature surrounded by greenery

WELLNESS

多様な人々が人間らしく生きられるコミュニティ

People could pursue authentic human luxury

麻布台ヒルズの外構計画

港区の地形分類 (緑化計画の手引き)



計画地周辺の地形



江戸の計画地周辺地図



明治の計画地周辺図



計画地は、高台と谷に跨る変化に富んだエリアに位置しており、江戸時代から現代までの土地利用の歴史にも地形の影響が読み取れる。
谷地は、江戸時代には「我善坊谷」と呼ばれ「御手先組与力同心」の長屋で、谷筋の通りの左手が八幡社別当門院、右手が大養寺だった。我善坊谷の南の飯倉台地には出羽米沢藩上杉家が、北の千石山台地には陸奥八戸藩南部家と但馬出石藩仙石家が、それぞれ甲屋敷や上屋敷を構えていた。

✓ 記憶の継承 起伏のある地形を活かす

地上の緑と屋上の緑が一体となり、建築とランドスケープが融合した新たな地形を創造し、台地と低地の土地の記憶を継承する。



屋上緑化 中央広場 屋上緑化 街路空間

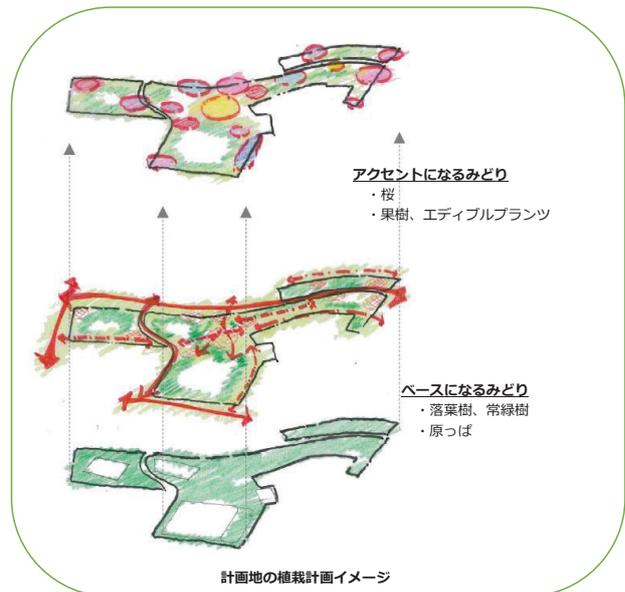
✓ 台地と谷の植生 在来種を主体とした植生の変化を楽しむ

台地と低地の地形の変化を活かし、沿道を中心に自然植生・代償植生を考慮した混交林によって、地域の歴史を継承した緑豊かな都市空間を整備する。



麻布台ヒルズの外構計画

Sensory Garden ～感覚の庭～



麻布台ヒルズの外構計画

①ベースのみどり
 在来植生を中心とし、水の流れが全街区にあり、多様な生き物が訪れる。

②サクラのゲート
 まちのゲートでサクラが出迎える。C街区～中央広場～A,B1街区と開花時期が異なり春の訪れを長く楽しむことができる。

③果樹・菜園
 丘を登り、果樹やハーブ類を中心に緑地を計画。菜園を併設し、都心でできる収穫体験を検討中。

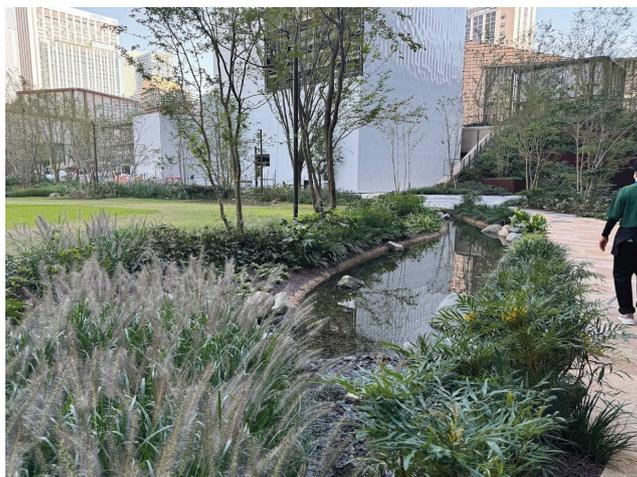
④中央広場
 まちの中心に位置する広場。多様な人々が集い、様々な営みが交錯、思い思いに過ごすことができる。

Copyright© MORI BUILDING CO., Ltd. All Rights Reserved

MORI BUILDING

13

特徴的なエリア 中央広場



Copyright© MORI BUILDING CO., Ltd. All Rights Reserved

MORI BUILDING

14

特徴的なエリア 桜麻通り



Copyright© MORI BUILDING CO., Ltd. All Rights Reserved

MORI BUILDING

15



ご清聴ありがとうございました。

Copyright© MORI BUILDING CO., Ltd. All Rights Reserved

MORI BUILDING

16